



数字で見る国連WFP 2022年

概要	2022		2021	2020
	1億6,000万人	食料支援を受けた人	1億2,820万人	1億1,550万人
	120以上の国と地域	支援国	120以上の国と地域	84カ国
	4050万人	女性	3,070万人	2,780万人
	2940万人	男性	2,390万人	2,110万人
	4500万人	女兒	3,720万人	3,380万人
	4500万人	男児	3,650万人	3,280万人


支援を届けた人の分類および支援方法の内訳

910万人	難民	990万人	1,100万人
210万人	帰還民	260万人	250万人
2600万人	国内避難民	1,890万人	1,960万人
1億2160万人	居住者	9,690万人	8,240万人
130万人	移民 ¹		
480万トン	支援食料	440万トン	420万トン
33億米ドル	現金または食料引換券による支給額	23億米ドル	21億米ドル
4,930万人 ²	現金送金による食料支援を受けた人	3,720万人 ²	3,840万人
670万人 ²	食料引換券による食料支援を受けた人	460万人 ²	


緊急支援²

	1億1340万人	食料配給、現金または食料引換券による支援を受けた人	9,100万人	8,290万人
---	----------	---------------------------	---------	---------

学校給食支援

	2,000万人	学校給食支援を受けた生徒・児童	1,550万人	1,500万人
	49パーセント	女子生徒の割合	50パーセント	50パーセント

栄養支援とHIV/エイズ


	1860万人	栄養支援を受けた子ども	1,580万人	1,180万人
	960万人	栄養支援を受けた女性	770万人	550万人
	40万人	食料支援を受けたHIV/エイズ患者	20万人	50万人
	20カ国	HIVやエイズが最も蔓延している35カ国中、国連WFPの支援を受けた国	19カ国	19カ国

¹ 2022年、国連WFPは国際移住機関(IOM)に合わせて「移民」の分類を導入した。


IOMは「移民」の定義を、移民自身の 1) 法的地位 2) 移動が自発的か非自発的か 3) 移動の理由 4) 移動先での滞在期間 に関わらず、国境内外で本来の住居地から離れた場所に移動している、あるいは移動したすべての人としている。

² 2021年より「現金支援」の中の現金送金と食料引換券の配布は分けて扱われるようになった。よって2021年よりも前の数値と比較することはできない。


自立のための食料支援

	990万人	自立に向けた職業訓練や、 インフラや農地などの整備の 対価として食料支援を受けた人	870万人	770万人
---	-------	---	-------	-------


気候危機への対応

	340万人	気候リスク保険や予測型現金 支援を通じて、現金または食料 の支援を受けた人	200万人	250万人
---	-------	---	-------	-------

パートナー機関との連携

	1053団体	国連WFPと共同で活動する 非政府組織団体	977団体	911団体
	5億4,000万米ドル	企業・団体や個人からの寄付 (現金・物資)	2億500万米ドル	1億6,100万米ドル
	29	スタンバイ・パートナー	27	26
	6	FAOとWFP共同実施の 作物と食料安全保障評価 ミッションの回数	3	8
	5	UNHCRとWFP共同実施の 評価ミッションの回数	2	5

途上国と国連WFPの支援

	88パーセント	途上国で調達された 支援食料の割合	80パーセント	79パーセント
	40パーセント	特に開発が遅れている 途上国への支援割合	43パーセント	41パーセント